



日時：2020年2月2日（日） 快晴

集合：小田急渋沢駅 9:30

コース：渋沢駅（バス）→大倉→秦野戸川公園→八幡神社→住吉神社→中山峠→寄（やどりき）ロウバイ園  
→寄バス停（バス）→新松田駅（解散） 19,000歩 13km（伊藤自宅含め22,800歩）

参加者：熊坂L・高橋文SL・鹿島SL を含め合計47名 青字は感想文

1班：清水正班長・勅使河原・小作・平石・熊坂・高橋文・伊藤真・小野里・小林・河野・山内	11名
2班：福土班長・市村・桑名・滝川・村上・脇坂・岩元・鹿島・佐々木喜美江・佐々木忠博	10名
3班：吉越班長・一般12名	13名
4班：平嶋班長・一般12名	13名

冬とはいえ今日は日本晴れで、久しぶりの大山麓歩き。渋沢駅は遠いが天気も良く白い雪被り富士山も近くから見えるだろうと思い、カメラ散歩で参加しました。丹沢近く車窓から予想通りの綺麗な雪被り富士山が見えました。しかしウォーキングは山の中歩き、遂に富士山にはお会い出来ませんでした。しかし水無川の菜の花を見ながらカワセミにも会えて、しかも柵の為途中道路に出れず、結果下り登り往復し素晴らしい川沿い遊歩道歩き、引き返しは大山も眺めながらのウォーク。寄ロウバイ園までの歩きは標高差90mの準健脚コースのアップダウンでしたが、綺麗に咲き誇ったロウバイ園での昼食で疲れも吹っ飛び最高でした。ロウバイ祭は1月11日（土）～2月11日（火・祝日）入園料¥300、我々団体は¥200。日本晴れ快晴の中、園内を散策し時間たっぷり鑑賞出来ました。熊坂L、高橋文SL、鹿島SL下見を含めご苦労様でした。深く感謝申し上げます。今日は朝日新聞、神奈川新聞を見て、一般24名恐らく過去最高の参加者ではないかと思います。 P1

地図 渋沢駅～バス～ウォーキングエリア～バス～新松田駅（小田急線はJ R松田駅と隣接）



小田急渋沢駅改札口

バス乗り場 大倉行を待つ

9 ; 3 0 に乗る



大倉公園



吊橋

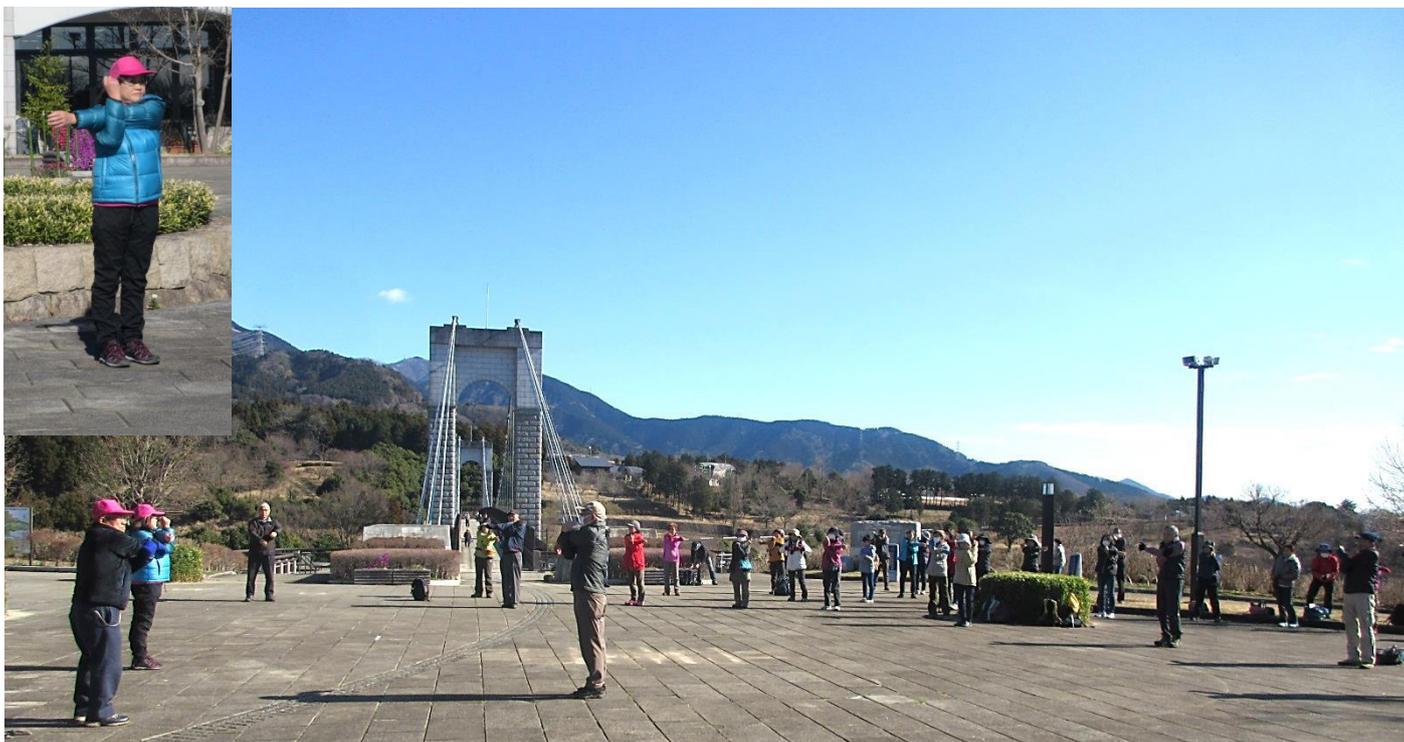


吊橋：人道橋 幅4 m、長さ3 9 6 m、高さ3 5 m、竣工1 9 9 5年



橋のほぼ真下には川を横切る遊歩道もあり、左の写真、こんな感じで真下から見上げることもできます。青空に浮かぶ絶景です。

秦野戸川公園 風の吊橋を見ながら、10:08 熊坂Lによるストレッチ



鹿島SL・熊坂L・高橋文SL

各班長紹介



今日は一般参加者が24名と多く自己紹介



風の吊橋を背景に集合写真

2班&4班 (伊藤も入れる)



1班&3班

河津桜咲き始め



水無川へ降りる



先頭熊坂Lの後47名連隊は長い



青空のもと快調なウォーキングです (P1 巻頭写真)



枯れスキの迎えも風情あり



岩に咲くスイセン



吊橋を離れ水無川沿い下る



県立秦野戸川公園 看板



教室、山岳遭難対策を含む指導者育成事業や登山に関する研修会、会議、合宿等の施設を主たる施設利用としています。

茶道のほか、香句会などの利用できる休憩所があります。

コンビネーションとフワフワジャン

現在地

至 小田急 秦野駅

第2 東名高速道建設中 水無川沿いの遊歩道、菜の花に迎えられ最高のウォーキングです カワセミもいました



行き過ぎて引き返し、水無（有り）川沿いの流れを見ながら、前方大山連峰と青空、白い雲！を見ながら歩く、



最後方高橋文SL

堀之郷正八幡宮



**堀之郷正八幡宮**

御祭神  
 菅田別尊  
 息長足姫尊  
 高良王多礼命  
 由緒  
 天安二年西暦八五八年九州宇佐八幡宮から分霊を勧請してこの地に祀り当初は金光山正八幡宮と号し武門では立身出世・氏族繁栄・行路安全・災難消除の神様として、他に民間では安産・子育ての神様として信仰された。何れも御祭神の歴史的事蹟によるものである。天正年間には小田原北條氏が堀四ヶ村（堀山下村・堀西村・堀川村・沼代村）の神宮として祭禮奉事の儀を行ない、その後徳川氏の時代には社領五石の朱印状を受けている。また堀山下村の領主末倉氏からは守護神として手厚い保護を受けた。明治維新後は神社に列せられ堀四ヶ村の鎮守として崇敬維持とされ今日に至っている。

（応神天皇）  
 （神功皇后）  
 （竹内宿弥）



堀之郷正八幡宮殿は建て替えられ新しい



「丹沢の森 いちごがり・野菜収穫体験」の看板



今度は大山を背景に歩きます

四十八瀬川を渡り 快調に歩く長蛇の列



再び丹沢連峰に向かって橋を渡ります 小さな小川沿歩き



大山と青空に浮かぶ白い雲 何度見ても素晴らしい やや登りです



緩やかですが坂道です



再び河津桜のお迎え！



眼下に町が見えました



住吉神社



乗馬厩舎「伊藤厩舎」 体験済「太平洋クラブ相模コース」ゴルフ場 12:40 給水タイム 12,000歩



可愛いお地蔵さんのお迎え 感謝！ 坂道を登る！ もうすぐよ！



緩やかな坂道登り



吉越会長連隊の写真撮影



時々後ろを振り向かないと・・・列が離れるよ！



見えてきました寄（やどりき）蠟梅園

13:13 入場（¥200）手続き中16,000歩



寄ロウバイ園

13:40 遅い昼食終わりました



昼食目の濃い黄色ロウバイ 皆さん撮影に来ました



さあ～これから丘の頂上に登りましょう！

左回りでゆっくりと！



ここが頂上展望台です



ロウバイ園は、地元住民が平成 18 年に標高 380 メートル付近の荒廃農地を整備し、地域振興に寄与しようと寄中学校の3年生が卒業記念として 250 本のロウバイを植えたのが始まり。平成 18 年から植樹されたソシンロウバイは平成 25 年現在、約 1200 本を数えるまでになった。早春の1月中旬から2月中旬には見頃を迎え、恒例のロウバイまつりが開催される。毎年、少しずつ植えられたロウバイが、年々少しずつ大きくなっていき母校の寄中学校を眼下にやさしく見守っている。みやまの里を流れる中津川や自然に囲まれた景色と黄色い花の美しさに他にはない癒しの空間は心洗われる。ロウバイ園の散策路からは、茶畑や中津川、寄の集落が望め、寄地区ならではのぬくもりある風景を季節を問わずのんびりと楽しめる。[\[1\]](#)[\[2\]](#)



頂上からの眺め

大山連山を背景にロウバイを見る

下山途中の木屑絨毯に立つお2人



下山途中蠟梅トンネル、木屑絨毯を歩き下る



風船も風で廻り子供達を歓迎！



15:15 寄バス停から臨時バスで新松田駅へ

希望者10人で予約済み「さかなや道場」アフター



15:20~17:50 今日は日曜日、寄蠟梅園帰りで満室、料理も遅いが美味しく、近況を語り合い。市村さん寄蠟梅園で¥100寄付「蠟梅の生け花」を飾り集合写真。生ビールの後は焼酎と日本酒。地酒が沢山ありました。楽しい1日でした。

編集後記：2月最初の日曜例会、最高の日本晴れ天気で、水無川沿い歩きと寄ロウバイ園、素晴らしいウォーキングでした。久しぶりの大山麓歩きでした。渋沢駅は標高163m小田急で最も標高が高い所。寄ロウバイ園標高380mでその差217m、バスを含めアップダウンしました。渋沢駅から新松田駅までの駅間距離は6,2km小田急で最も長い駅間距離だそうです。熊坂L、高橋文SL、鹿島SL下見を含めガイド役ご苦労様でした。

自宅7:30出発、登戸駅から渋沢駅まで急行で約1時間久し振りの神奈川西側ウォークでした。

いつものぼけ防止用日記帳「メモと写真」です。誤記や失礼な記述があるかもしれませんが、悪しからずお許しの程。説明文はHP他から引用しました。

